陳 情 文 書 表

受理番号	陳 情 第 119 号
件名	柏崎刈羽原発再稼働の反対の決議を求めることについて
要旨	新潟市は1兆円近い債務を抱え、財政状態は危機的状況下にあります。 この債務は毎年100億円を返済しても100年もかかる膨大な借金で、この財政状態では財政の立て直しこそが急務であり、税金の無駄遣いができない状態です。 さて、柏崎刈羽原発の再稼働問題は、新潟県民の最大の関心事であり、昨年の知事選で原発再稼働に慎重な米山隆一さんが、県民の多数の支持で新潟県知事に当選されましたが、残念なことに篠田市長は、原発再稼働賛成の候補を熱烈支援した経緯があり、私は子々孫々に対し、柏崎刈羽原発再稼働に深い責任を感じております。米山知事は、福島原発事故に関する3つの検証(①事故原因検証②住民の健康と生活への影響の検証③安全な避難方法の検証)がなされない限り原発再稼働の議論は始められないとの公約で当選されました。 県民の民意は、柏崎刈羽原発再稼働には反対であります。新潟市議会において、柏崎刈羽原発再稼働反対の決議を求め、ここに陳情いたします。
付 年月日 委員会	平成 29 年 2 月 17 日 文教経済常任委員会
受 理	平成 29 年 2 月 13 日 第 6 6 9 号